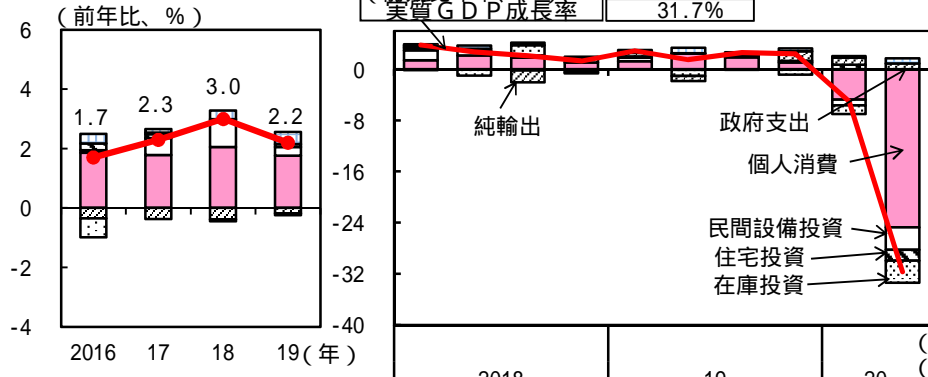


1. アメリカ

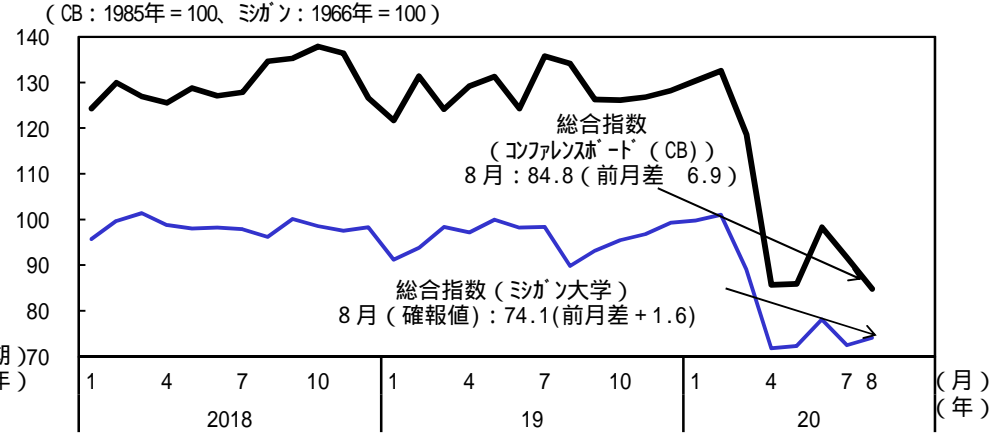
アメリカでは、景気は依然として厳しい状況にあるが、このところ持ち直しの動きがみられる。

実質GDP成長率（2次推計値）
2020年4 - 6月期は前期比年率 31.7%成長

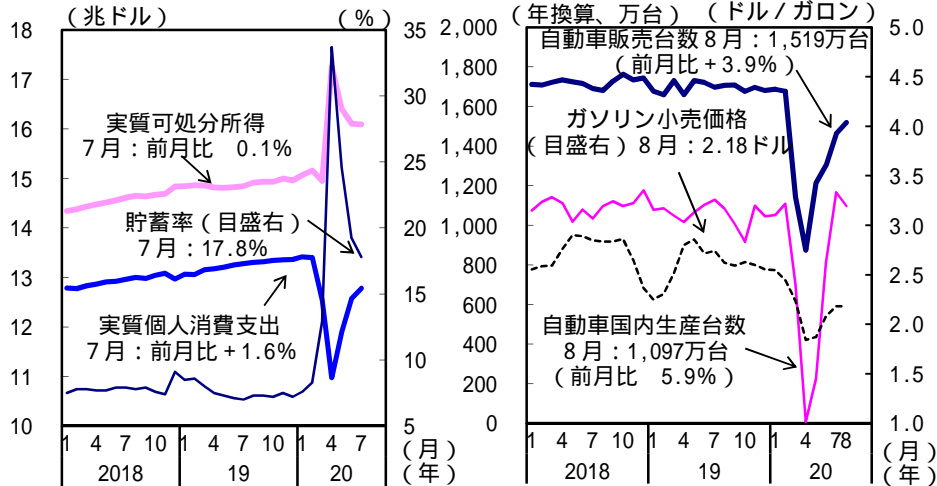


（備考）2020年4 - 6月期の寄与度（%）は以下のとおり。個人消費： 24.8、民間設備投資： 3.5、住宅投資： 1.7、在庫投資： 3.5、政府支出： 0.8、純輸出： 0.9。

消費者信頼感指数

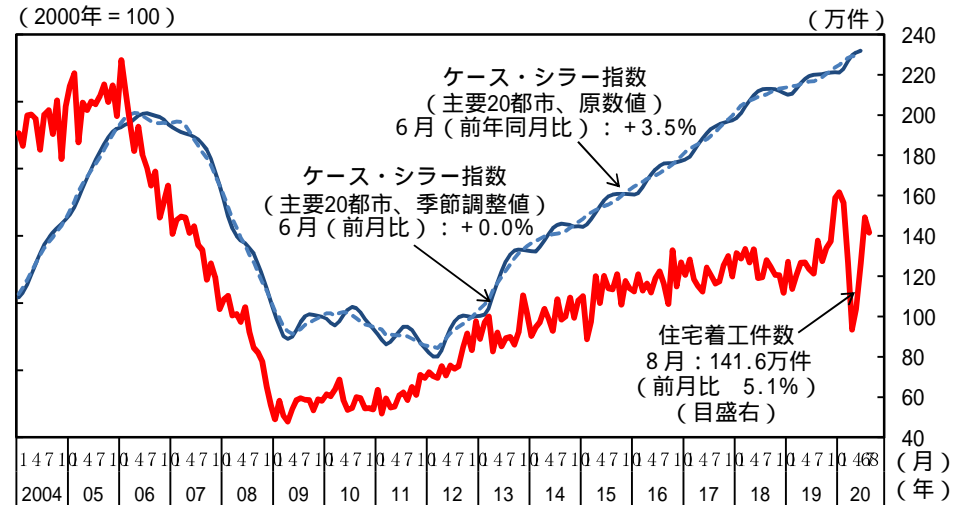


消費は持ち直し、
自動車販売台数は持ち直し

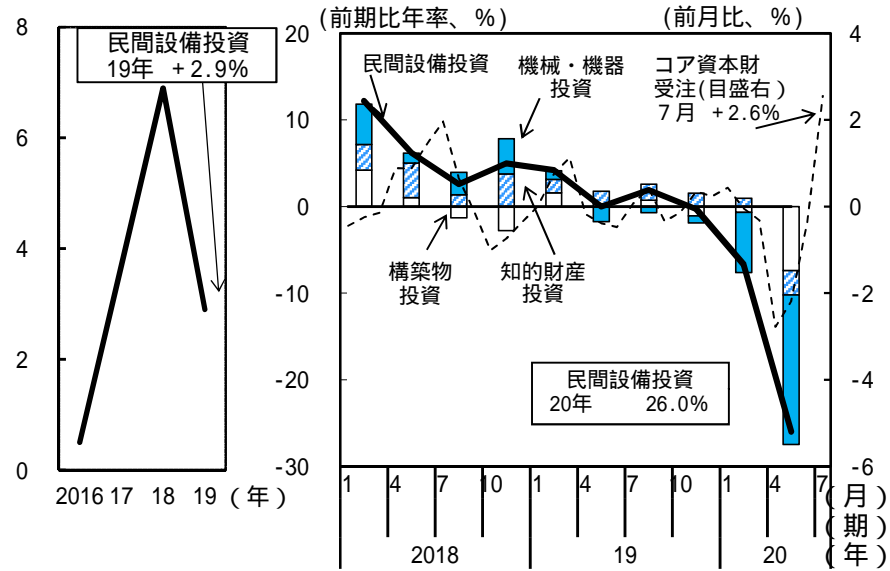


（備考）月次の値は年率換算。

住宅着工は持ち直し、住宅価格は緩やかに上昇

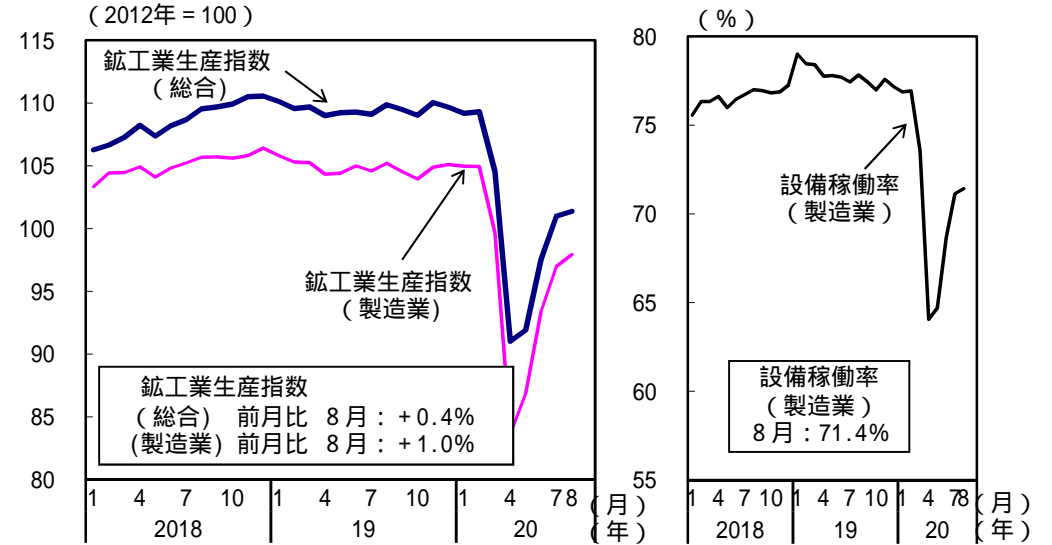


設備投資は下げ止まりの兆し

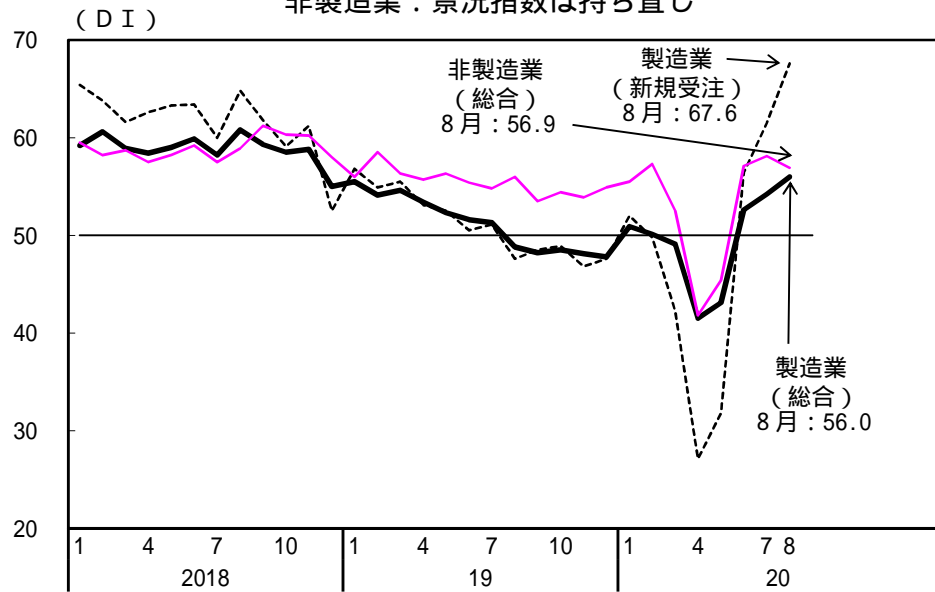


(備考) コア資本財受注は3か月移動平均値。

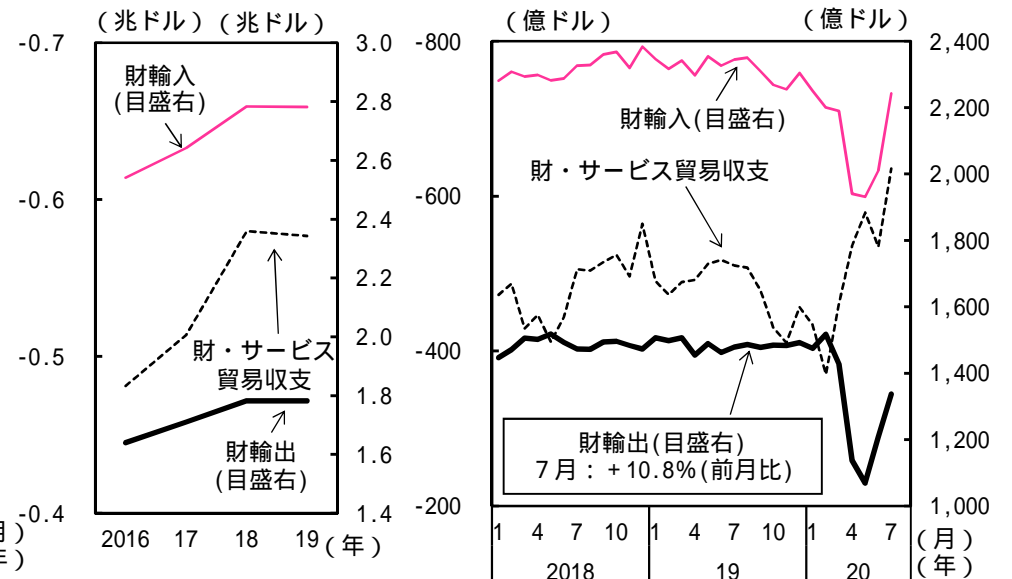
生産は持ち直し



製造業：景況指数は持ち直し
非製造業：景況指数は持ち直し

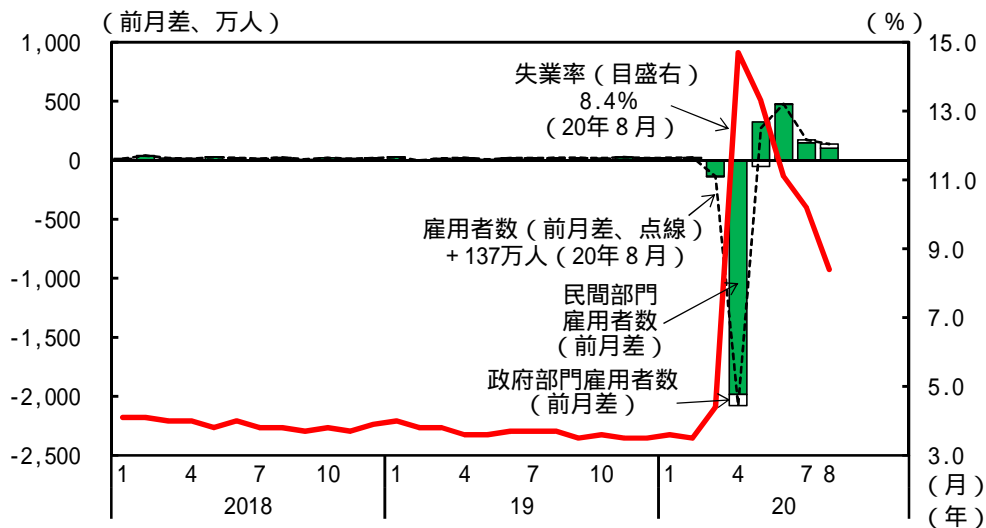


財輸出は持ち直しの動き

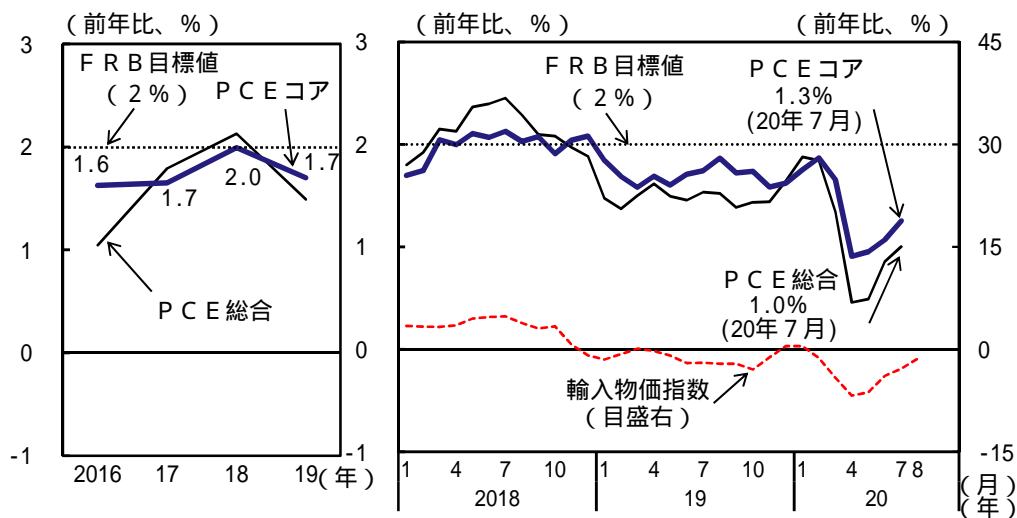


(備考) 財輸出入は通関ベース(実質)、財・サービス貿易収支は国際収支ベース(名目)。

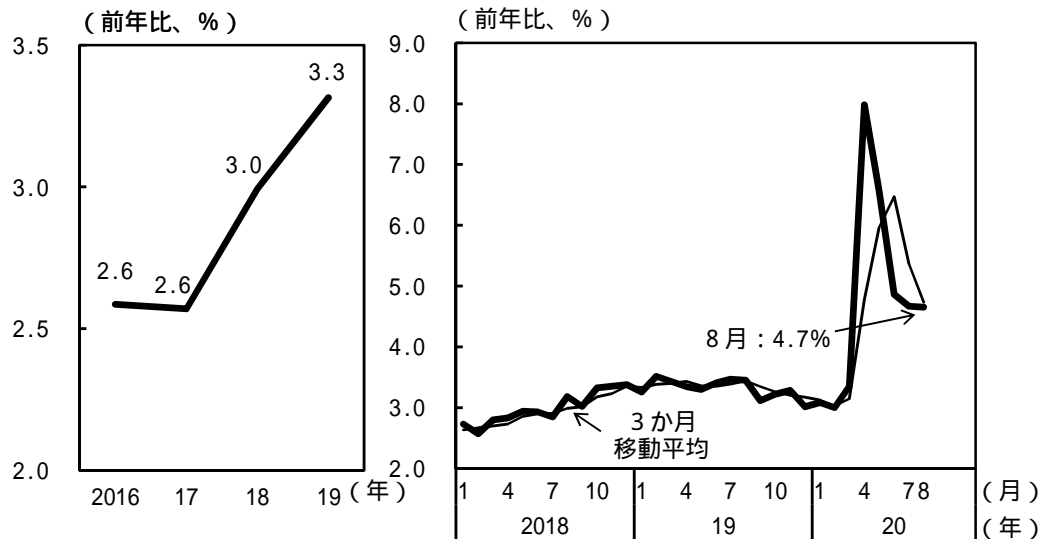
雇用者数は増加、失業率は低下



コア物価上昇率はこのところ上昇



賃金の伸びはやや低下



金融政策

